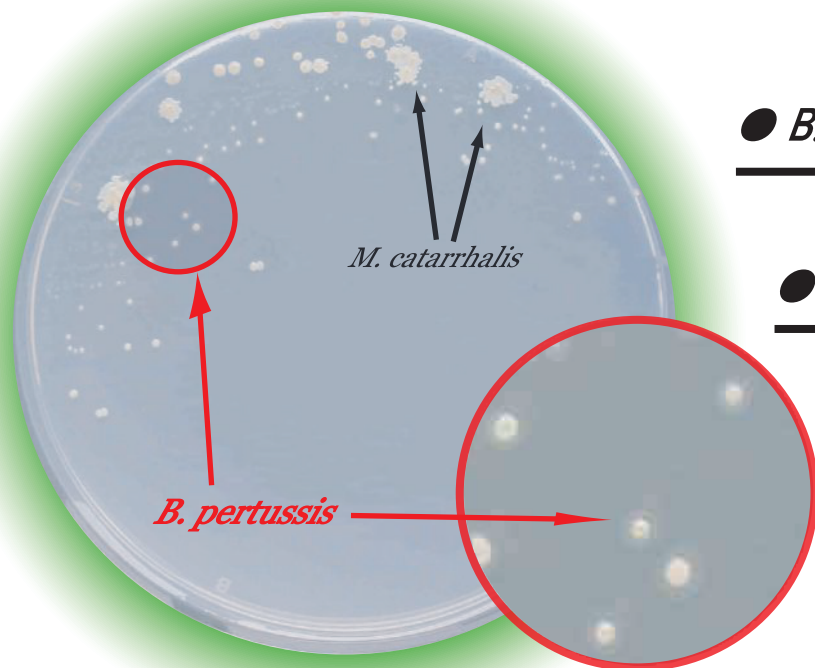


ボルデテラCFDN寒天培地

臨床検体からの *Bordetella pertussis* 選択分離に使用



コロニー拡大図

【35℃培養5日目のコロニー】

Bordetella pertussis の検出に有効な培地です

特徴

2種類の抗生剤(VCM・CFDN)により *M. catarrhalis* や MRSA、鼻咽頭・上気道の常在菌を抑制し、*B. pertussis* を選択的に発育させます。場合により *M. catarrhalis* がわずかに発育することがありますが、その集落はR型を呈し *B. pertussis* のS型集落との判別は容易です。(ただし本培地では *Enterobacter cloacae* の発育が抑制されないため、当該菌が存在する材料では *B. pertussis* の検出に影響する場合があります) また本培地による *B. pertussis* は培養日数が長いいため、検体または培地の取り扱いによっては糸状菌が発育することがありますのでご注意ください。

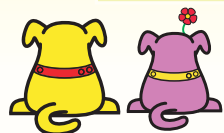
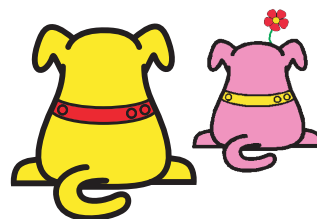
組成 (1000ml中)

L-グルタミン酸ナトリウム	10.7g	カザミノ酸	2.5g
L-プロリン	0.24g	β-シクロデキストリン誘導体	4.0g
L-アスコルビン酸	0.02g	トリスヒドロキシメチルアミノメタン	6.1g
塩化カリウム	0.2g	硫酸第一鉄	0.01g
塩化マグネシウム	0.1g	グルタチオン	0.15g
塩化ナトリウム	2.5g	ニコチン酸	0.004g
塩化カルシウム	0.02g	バンコマイシン	8mg
リン酸二水素カリウム	0.5g	セフジニル	4mg
寒天	15.0g		

pH 7.4±0.2

● *B. pertussis* の分離検出がしやすい

● 長期保存可能 (有効期限4ヶ月)



株式会社 日研生物

〒613-0046 京都府久世郡久御山町大橋辺堤外縁23
Tel : 075-631-6187 Fax : 075-632-0367
<https://www.nikken-bio.co.jp>

2025. 04